総合的な学習の時間「紫野タイム」学習指導案

指導者　京都市立紫野小学校　林　奈央人

1.　日　　時　令和４年２月４日（金）　第６校時（１４：２０～１５：０５）

2.　学年・組　第３学年１組（２７名）

3.　場　　所　３年１組教室

4.　単 元 名　「鞍馬口通の『商店街』」６月～２月　総時間７０時間

5.　単元の目標

「鞍馬口通の商店街」を束ねる立場の人にお話を聞き，情報を集め，身近な人々や友達と意見を交流することを繰り返したり，自分たちの考えを提案したりする等の活動を通して，「鞍馬口通の商店街」のすばらしさやこの商店街の魅力を作りだしているのは人であることに気付き，よりよい商店街の姿について考えることで，自分の住むまちに対する愛着をより深め，今後も愛着をもってよりよく人と関っていくことができる。

6. 単元の探究課題と育成を目指す資質・能力及び評価規準

【探究課題】自分たちの町にある「鞍馬口通の商店街」の魅力とそれぞれの関わり（町づくり）			
探究課題の解決を通して育成を目指す資質・能力	知識及び技能	思考力，判断力，表現力等	学びに向かう力，人間性等
	地域に暮らす人それぞれがもつ「鞍馬口通の商店街」に対する思いや魅力を理解し，「鞍馬口通の商店街」に関わる人々と一緒に地域に関わっていく楽しさや大切さが分かる。	聞き取り調査や体験を通して得た思い,集めた資料などから課題を設定し,得た情報から課題を解決するために適した手段や方法を考え,町の魅力や地域に暮らす人の魅力を伝えることができる。	「鞍馬口通の商店街」に対する自分のイメージを捉えなおし,他者との関わりについて考え,友達や地域の人々と協働しながら学びを生かして粘り強くよりよい商店街にしていこうとする。
単元の評価規準　観点／過程	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
発見過程／追究過程	・自分たちの町ならではの様々な魅力や魅力的な場所や人がたくさんいることに気付いている。 ・「鞍馬口通の商店街」に関わる人々はそれぞれの立場で町のために活動していることが分かっている。 ・「鞍馬口通の商店街」に対する自分たちの思いや願いを理解している。	・「鞍馬口通の商店街」のよさを調査して得た情報から課題を設定し,見通しをもっている。 ・出会った人からの話や「鞍馬口通の商店街」について調査したことから情報を収集し,それらを整理･分析して地域の人の魅力について考えている。 ・調査した結果や「鞍馬口通の商店街」の魅力について ICT を活用し適切な方法で表している。	・積極的に友達と交流し，気付きや考えの違いを生かして「鞍馬口通の商店街」に対する今までの認識を見つめなおし，自分の考えを作ろうとしている。 ・「鞍馬口通の商店街」に関わる人々がどんな思いをもち，どんな活動をしているのかについて友達と協力して調べようとしている。

	提案過程／熟成過程／表現過程	・「鞍馬口通の商店街」に関わる人々と自分との関わりについて理解している。 ・「鞍馬口通の商店街」に関わる人々の思いや願いを大切にしながら，地域や人とよりよく関わるよさや関わり方を理解している。 ・インタビューなど，目的や相手に応じて，相手との関わり方を考え，対応することができる。 ・普段何気なく過ごしている地域の魅力について知ることができたのは，地域について探求的に学習したことの成果であることに気付いている。	・自分たちの考える「よりよい鞍馬口通の商店街のあり方」について多くの人に伝わりやすいように内容や最適な方法を考えている。 ・「鞍馬口通の商店街」に関わる人や友達からアドバイスを受けたり，実際に試したりするなど，よりよく伝わるように，適切な方法で情報を集めている。 ・課題について集めた情報を整理し，必要な視点を見つけ，解決方法を考えている。 ・自分たちの考える「よりよい鞍馬口通の商店街のあり方」について分かりやすく伝える方法を考え，工夫して表現している。	・自分たちの考える町や「鞍馬口通の商店街」の魅力について，友達と協働して内容を吟味し，粘り強くよりよい方法を探り，「よりよい鞍馬口通の商店街」のあり方について考えようとしている。 ・鞍馬口通の商店街への思いや学びをこれからの生活に生かし，よりよい地域にしていこうとしている。

7. 探究課題について

児童は，２年生の生活科「大すき　いっぱい　わたしの　まち」で，自分たちの住むまちに関する学習を経験している。その際，鞍馬口通にあるいくつかのお店にインタビューに行って，お店のことについて調べる学習をしている。また，３年生の社会科「学校の周りの様子」において，「校区探検」に出かけ，校区の様子を絵地図に表したり，地図記号を用いて校区地図に表したりする学習を経験している。その学習の際，本校から見て南の方角には，鞍馬口通やたくさんのお店が位置していることを理解している。昨年度の３年生が「船岡共栄会」について学習を進めていることは知っているようであったが，「船岡共栄会」の場所やそれぞれのお店の場所，どんなお店があり，どんな人が働いて，どんな人がお客さんとして来ているのかについては，生活経験によっても差があり，十分に理解しているとは言い難い。「船岡共栄会」の近くに住んでいる児童は，比較的知っているが，そうでない児童は，生活科で調べた店以外はあまり知らないようである。

鞍馬口通を実際に歩いてみると，昔ながらのお店が建ち並ぶ一方で，新規店も建ち並んでいる。観光客も数多く立ち寄り，魅力がたくさんあふれているにもかかわらず，鞍馬口通のお店について児童が知らないことは，実に惜しいことだと感じている。「船岡共栄会」についても何十年と続く商店街であるが，子どもたちだけでなく，地域でもあまり知る人がいないようである。現在は，「船岡共栄会」は商店街としての特別な取組や行事は少なく，いわば形骸化している状況にある。そこで，商店街としての機能を取り戻すため，また，これからも商店街が続いていくために子どもたちと商店街の在り方について考え，提案できないかと考えている。2 年生までの生活科における学習経験を土台にして，3 年生の社会科の学習を関連付けながら，総合的な学習の時間では，自分たちの住むまちに関して，より学習を深めていきたい。

8. 単元構想図

別紙参照

○単元で育成することを目指す具体的な資質・能力に関連する教科等

２年　生活科	「大すき　いっぱい　わたしのまち」 ・地域で生活したり働いたりしているさまざまな人々がいることを知る。 ・地域のさまざまな場所に親しみや愛着をもってかかわり，安全に楽しく生活しようとするよさについて理解する。
３年　社会科	「学校の周りの様子」 ・観点に基づいて観察や聞き取り調査をしたり，地図や写真などの資料を活用したりして，校区の様子についての情報の集め方について知る。

○本時が位置する学習過程の評価・支援計画表

本時が位置する学習過程（全１０時間） **学習課題**　活動　子どもの言葉	㊙評価の視点と方法 ・主な支援 ●関連する教科等
熟成課題：鞍馬口通の『商店街』をよりたくさんの人に知ってもらうために，できることを考えよう。	
①船岡共栄会の会長，依田さんの話を振り返り，課題をたてよう。	① 船岡共栄会の会長，依田さんの話を聞いて，次時に向けた課題を考えている。 【思・判・表等】 （授業観察・ワークシート）
お客さんを集めることって大変なことなのだね。チラシやかんばん，地図など手に取ってもらって，見てもらうことは達成できたけど，より多くのお客さんや新しいお客さんを呼ぶまではできなかったね。もっとたくさんの人に「鞍馬口通りの商店街」のことを知ってもらうためには，どのようにすればよいのだろう。	・できたこと・できていないことなど，視覚的に分かりやすくするために，ベン図を用いて整理する。 ・できていないことの達成に向けて，自分たちに何かできないかといった疑問が持てるようにする。
②よりたくさんの人に「鞍馬口通の商店街」のことを知ってもらうために，できることを考えよう。	② よりたくさんの人に「鞍馬口通の商店街」のことを知ってもらうために，自分たちにできることを考えている。 【思・判・表等】 （授業観察・ワークシート）
インターネットを活用すると，全世界の人に発信することが可能だよ。これまで調べてきたことを使って，動画やプレゼンテーションを使って，ネット配信をすれば，たくさんの人に見てもらうことができるね。	・ネットの活用が全世界の人に知らせることができる利便性とそれに伴う危険な部分についても考えられるようにする。

③ロイロノートを使って，動画を作成することができることを知ろう。	③ ロイロノートを使って，動画を作成することができることについて理解している。 【知・技】 （授業観察・ワークシート） ・他の商店街のＰＲ動画を見せることで，活動のイメージを持てるようにする。
テーマに沿って，写真とセリフを考えることで「鞍馬口通の商店街」の魅力に迫る動画を作ることができるのだね。	
④どのようなテーマで動画を作るのか考えて，グループ分けをしよう。	④ 動画をつくるにあたってのテーマを考えている。 【学・人等】 （授業観察・ワークシート） ・「鞍馬口通の商店街」の魅力は何かを考えることで，動画作成のテーマとして表す。
「鞍馬口通の商店街」の魅力は，何だろう。これまで調べてきたことをもとに考えてみよう。１グループ，３人～４人で分かれることができたよ。次は，写真選びとセリフ選びが必要だね。	
⑤「ロイロノート」で使用する写真やセリフを考えよう。（本時）	⑤ 「ロイロノート」で使用する写真やセリフを考えている。 【思・判・表等】 （授業観察・ロイロノート）
「○○」のテーマに沿った，写真はこれとこれがいいと思うよ。この写真をもとに，「●●」なセリフが考えられるね。こんなセリフはどうかな。写真やセリフが決まったから，繋げて動画にしていこう。	
⑥「ロイロノート」で動画づくりをすすめよう。	⑥ 「ロイロノート」で動画づくりをすすめている。 【知・技】 （授業観察・ロイロノート） ・スライドの繋ぎ合わせ，一枚のスライドの表示時間など，編集し，完成させる。
それぞれのテーマに沿った動画が完成したよ。	
⑦学年間で作成した動画を見せ合って，アドバイスをもらおう。	⑦ 学年間で作成した動画を見せ合って，アドバイスをもらおう。 【学・人等】 （授業観察・ロイロノート） ・互いのクラスで作成している動画を見合い，アドバイスを送り合うようにする。
テーマは「○○」なのだから，このセリフがテーマに合っていて，わかりやすいね。このセリフでもいいのではないかな。	

⑧⑨動画づくりの修正と，船岡共栄会の会長，依田さんに見てもらうことに向けて，発表の準備をしよう。 前時にアドバイスをもらったことを生かして，動画づくりの修正をしよう。依田さんに見てらもうために，紹介ポイントを考えよう。	⑧⑨動画づくりの修正や発表に向けての準備を行っている。 【知・技】 （授業観察・ロイロノート） ・依田さんへの発表に向けて，動画作成のテーマ・紹介したいポイントなど事前に考えておく。
⑩できた作品を船岡共栄会の会長，依田さの前で発表しよう。 鞍馬口通の『商店街』をよりよくするために，「ロイロノート」を用いたプレゼンテーションが仕上がったよ。仕上がった作品をお客さん（保護者）やお店の人をはじめ，多くの人に見てもらいたいね。	⑩船岡共栄会の会長，依田さんに向けて，作成したものを発表している。 【学・人等】 （授業観察・ロイロノート）

9．本時の目標

「鞍馬口通の商店街」の魅力を振り返り，ロイロノートのプレゼンテーションで使用する写真やセリフについて考える。

10．本時の展開　（５５/７０時間目）

学習活動 （○主な発問及び指示・予想される児童の反応）	・指導者の手立て及び支援 ■ICT 活用
１．これまでの学習を振り返り，本時の学習課題を設定する。 ・ロイロノートでプレゼンテーションをつくることができるよ。 ・より多くの人に鞍馬口通の商店街に来てもらうために，プレゼンテーションがあると効果的だと思う。 ・どんなプレゼンテーションができるか楽しみ。 ・プレゼンテーションであれば，使う写真や入れるセリフをどのように工夫すればよいかな。	・側面掲示より，学習を振り返り，本時の学習課題をつかめるようにする。 ■ロイロノートを活用し，本時の学習をすすめるようにする。
ロイロノートのプレゼンテーションで使用する写真やセリフを考えよう。	
２．３人～４人グループに分かれて，プレゼンテーションで使用する写真を決めよう。 ・歴史ある鞍馬口通の商店街だから，創業 80 年以上のお店を３つ選んだよ。⇒【歴史】 ・人のやさしさが溢れる鞍馬口通の商店街だから，お店の人がうつっている写真を選んだよ。 ⇒【やさしさ】 ・おいしいごはんや料理が楽しめるお店を選んだよ。 ⇒【おいしさ】 ・お気に入りのお店を３つ選んだよ⇒【お気に入り】 ・店構えが素敵でおしゃれなところを選んだよ。 ⇒【おしゃれ】 ・カフェが多くあったので，カフェを３つ選んだよ。 ⇒【カフェ】 ・観光客に人気なお店を３つ選んだよ。⇒【観光】 ・ここで買い物すればなんでもそろう３つのお店を選んだよ。⇒【品揃え豊富】	・前時までに「鞍馬口通の商店街」について，魅力を考え，動画作成のグループに分かれておく。 ・提案課題時に使用した「鞍馬口通の商店街」の写真を活用する。 ■ロイロノートの共有ノートを活用する。
３．全体交流で，ほかのグループが選んだ写真を知るとともに，セリフ選びにつながる，キーワードをまとめよう。 ・（上記のようなことを発表） ・写真とキーワードをもとに，セリフを考えればいいのだな。 ・まずは，一人でいくつかセリフを考えてみよう。	・全体交流を通して，次の活動につなげる。

４．グループで写真にあったセリフを考えよう。 ・一人で考えたセリフを持ち寄って，どのセリフがあっているか，ランキング法を使って考えてみるといいね。 ・3 枚の写真，それぞれにセリフをつけるとしたら，どんなセリフがいいかな。 ・それぞれのキーワードにあったセリフを考えてもいいね。	・一人で考えたセリフをもとに，グループで写真にあうセリフを考える。その際，ランキング法のツールを使うことで，整理しやくする。
５．本時の学習を振り返り，次時の学習問題を設定する。 ・プレゼンテーション用の写真とセリフができたから，次は，キャラクターの動きをつけるのが楽しみだね。 ・どんなプレゼンテーションができるか，はやく完成させたいね。	「ロイロノート」で使用する写真やセリフを考えている。 【思・判・表等】 （授業観察・ロイロノート）

11. 評価（場面；視点・方法）

（学習活動２・３・４；【思・判・表等】（授業観察・ロイロノート）

ルーブリック

A	B	支援を要する
より多くの人に見てもらうという視点をもち，「ロイロノート」で使用する写真やセリフを考え，選ぶことができている。	グループのテーマに沿って「ロイロノート」で使用する写真やセリフを考え，選ぶことができている。	写真を選ぶことができていない→複数枚になってもよいことを伝える。 セリフが考えらていない→友達の意見を真似てもよいことを伝える。

12. 板書計画

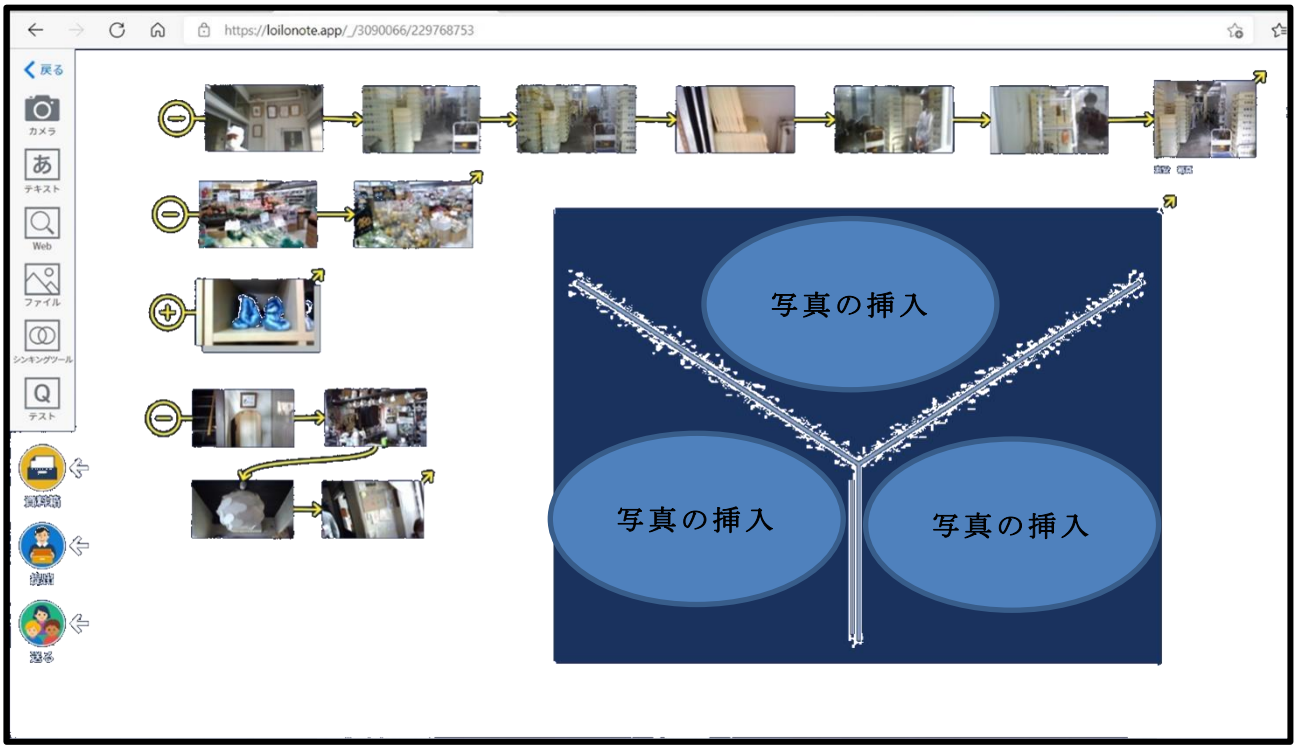
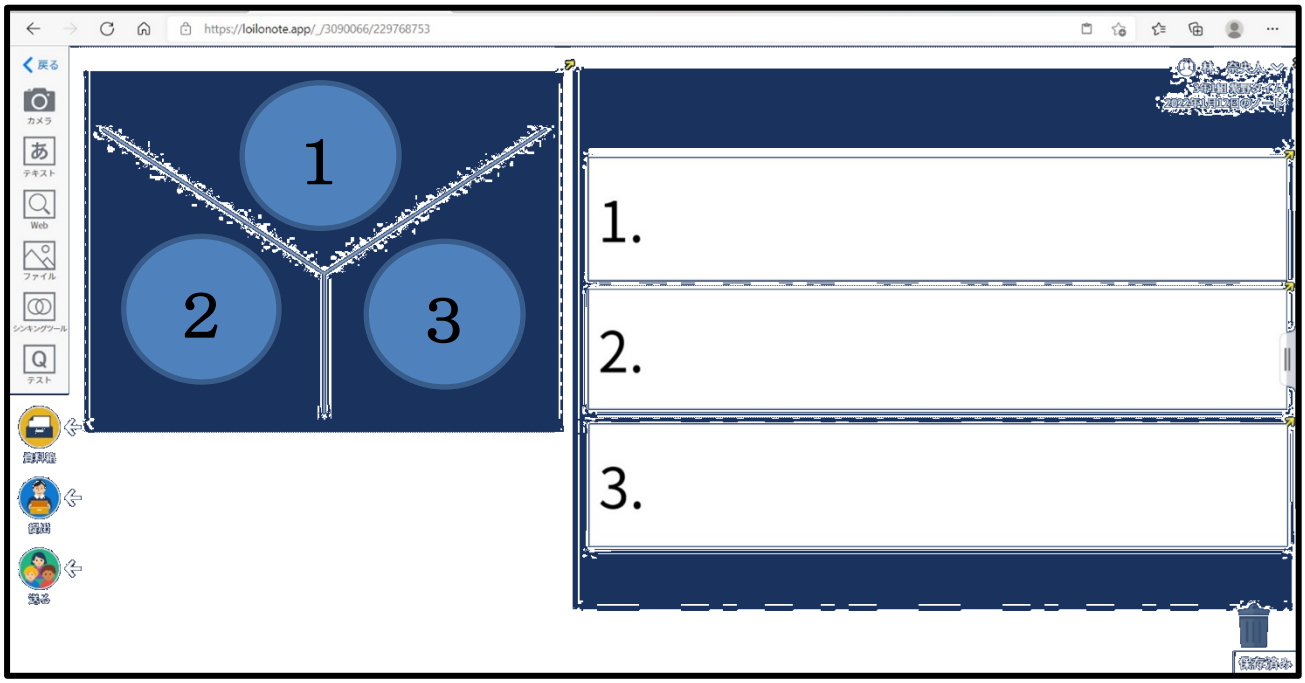
2/4（金） めあて **ロイロノートのプレゼンテーションで使用する写真やセリフを考えよう。**

A 写真	B 写真	C 写真	D 写真
おいしい料理，お腹いっぱい	店構えがおしゃれですてき！	おいしいタコライスが大人気！	外国の人もたくさん来ていたよ

E 写真	F 写真	G 写真	H 写真
たくさんの品物，なんでもそろう	お店の人がいつも親切だよ	80 年も続く，歴史あるお店	子どもたちにも大人気

13. ICT 活用

プレゼンテーションで使用する写真を決める。



写真にあったセリフを決める。